



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月26日

上場会社名 株式会社ヒガシトウエンティワン 上場取引所 東  
 コード番号 9029 URL <http://www.e-higashi.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金森 滋美  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 畠 秀一 (TEL) 06-6945-5611 (代表)  
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	11,314	17.2	459	27.4	478	38.2	300	43.4
30年3月期第2四半期	9,657	0.8	360	△12.0	346	△18.8	209	△28.1

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 295百万円( 35.0%) 30年3月期第2四半期 218百万円(△28.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	22.90	—
30年3月期第2四半期	16.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	13,565	7,749	57.1
30年3月期	13,908	7,572	54.4

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 7,749百万円 30年3月期 7,572百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	5.3	758	△6.4	800	△1.7	495	△1.2	37.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期2Q	13,176,800株	30年3月期	13,094,700株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	542株	30年3月期	506株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期2Q	13,130,069株	30年3月期2Q	13,094,194株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成30年4月1日～平成30年9月30日)におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善が継続し、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、米国の保護主義的な通商政策が世界経済に与える影響等もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

物流業界においては、輸送量は総じて堅調に推移したものの、人手不足に起因する人件費や外注費の増加並びに燃料価格上昇などのコスト上昇圧力は依然として高く、明るい兆しも見えつつ不安定要因が見え隠れする状況にあります。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は113億14百万円(前年同期比17.2%増)、営業利益は4億59百万円(同27.4%増)、経常利益は4億78百万円(同38.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億00百万円(同43.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3億43百万円減少し、135億65百万円となりました。資産の主要科目の増減は、営業未収入金が回収等により6億87百万円減少し、建物及び構築物が購入等により89百万円増加し、機械装置及び運搬具が購入等により2億14百万円増加いたしました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5億19百万円減少し、58億16百万円となりました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が支払い等により7億16百万円減少し、固定負債のその他が新規車両リース契約等により4億32百万円増加いたしました。

純資産は利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ1億76百万円増加し77億49百万円となり、自己資本比率は57.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月の台風21号により、取引先の操業低下等による営業収益の減少や事業資産の修繕費用等が発生する可能性があります。その影響額は現時点で合理的に見積もることが困難です。

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、直近の取引が堅調であります。新設営業所の開設費用の負担もあり、平成30年5月11日に開示した内容を変更しておりません。

当期業績への重大な影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想は、現時点で合理的であると思われる一定の前提に基づいており、変動する可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,034,699	2,892,153
受取手形	170,645	171,868
営業未収入金	3,534,463	2,846,745
商品	5,646	6,234
その他	209,522	315,495
貸倒引当金	△39,088	△4,573
流動資産合計	6,915,888	6,227,924
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,178,216	2,267,298
機械装置及び運搬具(純額)	345,266	559,269
土地	2,628,902	2,628,902
その他(純額)	77,891	114,534
有形固定資産合計	5,230,278	5,570,005
無形固定資産		
のれん	328,663	311,515
その他	185,815	205,555
無形固定資産合計	514,479	517,071
投資その他の資産		
投資有価証券	159,172	142,979
関係会社株式	1,653	—
差入保証金	728,233	746,412
退職給付に係る資産	7,381	8,501
その他	419,734	412,608
貸倒引当金	△68,049	△60,101
投資その他の資産合計	1,248,124	1,250,401
固定資産合計	6,992,881	7,337,478
資産合計	13,908,769	13,565,403

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	2,022,674	1,306,196
短期借入金	620,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	545,446	467,562
未払法人税等	238,946	205,005
株主優待引当金	—	6,779
賞与引当金	189,950	209,017
その他	712,879	724,383
流動負債合計	4,329,897	3,518,944
固定負債		
長期借入金	1,092,796	1,058,855
役員退職慰労引当金	153,479	—
厚生年金基金解散損失引当金	370,791	370,791
退職給付に係る負債	51,476	26,821
資産除去債務	85,312	156,154
その他	252,081	684,807
固定負債合計	2,005,936	2,297,428
負債合計	6,335,833	5,816,373
純資産の部		
株主資本		
資本金	927,016	965,110
資本剰余金	95,950	95,950
利益剰余金	6,550,512	6,694,089
自己株式	△116	△133
株主資本合計	7,573,362	7,755,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,779	37,265
退職給付に係る調整累計額	△49,205	△43,252
その他の包括利益累計額合計	△426	△5,987
非支配株主持分	—	—
純資産合計	7,572,936	7,749,029
負債純資産合計	13,908,769	13,565,403

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	9,657,168	11,314,640
売上原価	7,825,389	9,145,670
売上総利益	1,831,779	2,168,969
販売費及び一般管理費	1,471,080	1,709,405
営業利益	360,699	459,564
営業外収益		
受取利息	171	241
受取配当金	3,792	4,246
受取賃貸料	14,403	19,348
その他	9,084	18,015
営業外収益合計	27,451	41,851
営業外費用		
支払利息	6,803	6,712
賃貸費用	3,454	7,218
持分法による投資損失	3,177	1,653
子会社株式取得関連費用	25,380	—
その他	3,307	7,460
営業外費用合計	42,122	23,044
経常利益	346,028	478,371
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,393
受取保険金	—	26,648
特別利益合計	—	28,042
特別損失		
災害による損失	—	26,213
会員権評価損	—	1,646
特別損失合計	—	27,859
税金等調整前四半期純利益	346,028	478,553
法人税等	136,372	177,847
四半期純利益	209,656	300,706
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	209,656	300,706

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	209,656	300,706
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△292	△11,514
退職給付に係る調整額	9,264	5,953
その他の包括利益合計	8,972	△5,560
四半期包括利益	218,628	295,146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	218,628	295,146
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	346,028	478,553
減価償却費	140,394	176,552
のれん償却額	—	17,147
災害による損失	—	26,213
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△663	△42,464
受取利息及び受取配当金	△3,964	△4,487
支払利息	6,803	6,712
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,393
受取保険金	—	△26,648
売上債権の増減額(△は増加)	610,358	686,494
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,805	△961
仕入債務の増減額(△は減少)	△638,730	△716,478
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,489	19,067
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△4,478	△17,196
株主優待引当金の増減額(△は減少)	7,767	6,779
その他	49,172	52,777
小計	521,983	660,668
利息及び配当金の受取額	3,857	4,687
利息の支払額	△6,866	△6,896
法人税等の支払額	△113,837	△208,209
法人税等の還付額	—	8,970
営業活動によるキャッシュ・フロー	405,137	459,221
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△6,859	△1,933
投資有価証券の売却による収入	—	2,701
有形固定資産の取得による支出	△89,765	△192,179
無形固定資産の取得による支出	△7,070	△77,775
短期貸付けによる支出	△95,000	—
短期貸付金の回収による収入	5,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△343,413	—
その他	1,454	△15,335
投資活動によるキャッシュ・フロー	△535,655	△284,522
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△210,000	△20,000
長期借入れによる収入	1,200,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△333,837	△311,825
リース債務の返済による支出	△5,224	△22,984
自己株式の取得による支出	—	△16
配当金の支払額	△111,001	△156,419
財務活動によるキャッシュ・フロー	539,937	△311,245
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	409,419	△136,546
現金及び現金同等物の期首残高	2,289,979	2,864,830
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,699,399	2,728,284

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

当社は、平成30年6月20日開催の取締役会決議に基づき、平成30年7月13日を払込期日とする特定譲渡制限付株式の発行により資本金が38,094千円増加しております。その結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が965,110千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

平成30年9月4日の台風21号の影響による被害を受けたことに伴い、当第2四半期連結累計期間において、「災害による損失」として事業資産の修繕費用等26,213千円を特別損失に計上しております。なお、現時点で合理的に見積もることが困難な費用等については、「災害による損失」には含めていない為、当該計上額は、今後変動する可能性があります。

また、台風に係る保険金額として保険会社から提示を受けた金額26,648千円を「受取保険金」として特別利益に計上しております。